



第6回

町並みとほろほろのシンフォニー

倉敷音楽祭

THE KURASHIKI MUSIC FESTIVAL

1992年3月20日(金)祝 ▶ 29日(日)

■主催/倉敷音楽祭実行委員会・倉敷市 ■共催/岡山県教育委員会

GUIDE BOOK THE KURASHIKI Vol.5

ひとの心を、
その誠実さを、その勇気を
やさしく支え続けてきたのは
「音楽」だったかもしれない。
いつの時代も、きっと。

■協賛/川崎製鉄株式会社・財団法人川鉄21世紀財団・MWC 三菱自動車

■後援/文化庁・岡山県・岡山県郷土文化財団・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・産経新聞社・

日本経済新聞社・山陽新聞社・中国新聞社・岡山日日新聞社・倉敷新聞社・共同通信社・NHK岡山放送局・山陽放送・岡山放送・西日本放送・瀬戸内海放送・テレビせとうち・音楽の友社(順不同)

倉敷音楽祭

CONTENTS

Number 6 1992 3.20~29

■スタッフ紹介

編集発行人/倉敷音楽祭を支援する会

DIRECTOR/佐藤 博道

ASISTANT/土倉 裕子

DESIGNER/小郷 恵子

COPY WRITER/株式会社エディターズ

PHOTOGRAPHER/武政 義夫

SPECIAL THANKS/倉敷音楽祭実行委員会

COVER/株式会社ポートベロ

プロローグ.....3

SCHEDULE

コンサート・イベントのご案内.....3

GREETING

ごあいさつ 第6回倉敷音楽祭に寄せて.....4

PROGRAM

前夜祭 ミュージカル「11ぴきのネコ」.....6

街角コンサート.....10

砂崎知子・華麗なる箏の世界—春を謡う—.....14

N響メンバーによる「金管五重奏」.....18

加藤登紀子コンサート "Fascination"20

イタリア・バロックの華麗な響き 東京バツハ・モーツァルトアンサンブル.....22

岡田修 津軽三味線演奏会.....25

倉敷音楽祭祝祭管弦楽団コンサート.....28

倉敷音楽祭祝祭管弦楽団プロフィール.....32

「日本の抒情」唄とお話.....38

因幡晃コンサート 心に響く言葉を、メロディを。.....40

倉敷音楽祭祝祭管弦楽団・究極の室内楽シリーズV

サタデー・イヴニング・コンサート.....42

サンデー・マチネー・コンサート.....45

武田鉄矢コンサート THE 鉄矢 SOLO 第八景
「自分の歳を3で割れば」.....48

SPECIAL

(特集) 音楽祭にかける人たち.....50

INFORMATION

ホール座席のご案内/倉敷市民会館.....61

倉敷音楽祭各会場のご案内.....62

倉敷音楽祭組織役員紹介.....63

倉敷音楽祭を支援する会入会のご案内.....64

小さな高級車

三菱は、まったく新しいふたつの高級車を誕生させました。ミラージュ6とランサー6。新型ミラージュ・ランサーのコンパクトなボディに、クラス世界初のV6エンジンを搭載。高品位でなめらかな走り、驚くほどの静粛性を実現した小さな高級車です。世界最小1600cc V6 DOHC 24バルブエンジンが生み出す、このクラストップレベルの140PS^{*}のパワーが、のびやかで、ゆとりのある走りを実現。もちろん、このクラスに求められるコストパフォーマンスも大切にしました。1600cc V6を搭載した、世界で、ただふたつの車。クラスの常識を変える走りを、あなたも、ぜひ、味わってください。

世界初 1600

V6



PHOTO: ミラージュ6 VIEサルーン
(オプション装着車)



PHOTO: ランサー6 MXサルーン
(オプション装着車)

登場
&

MIRAGE 6

ミラージュ6 VIEサルーン: <全長>4290mm × <全幅>1680mm × <全高>1365mm <最高出力>140PS/7000rpm
<最大トルク>15.0kg-m/4500rpm *エンジン出力表示はネット値 ■主要装備 ●パワーステアリング ●パワ
ウィンド ●センタドアロック ●キーレスエントリーシステム ●AM/FM電子同調ラジオ付カセット8.4cm

LANCER 6

ランサー6 MXサルーン: <全長>4270mm × <全幅>1690mm × <全高>1385mm <最高出力>140PS/7000rpm
<最大トルク>15.0kg-m/4500rpm *エンジン出力表示はネット値 ■主要装備 ●パワーステアリング ●パワ
ウィンド ●センタドアロック ●キーレスエントリーシステム ●AM/FM電子同調ラジオ付カセット8.4cm

まるで映画のサントラのように
その時どきの気持ちを正直に語る音楽。
こまやかな心のひだを繊細な音のつらなりでとらえ
なめらかなメロディーにつむぎあげる、不思議なサウンド。
喜びの時も哀しみの時も、
人々のかたわらにはいつも音楽があった。
そして、これからも。

心に響くすてきな音。
出会いの一瞬、それはここに。

● CONCERT

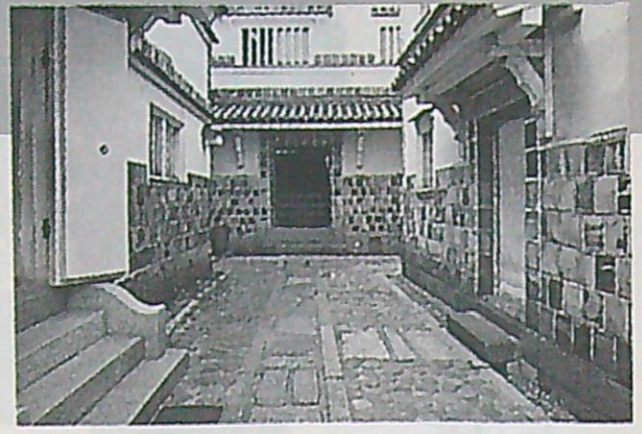
- 前夜祭 ミュージカル「11びきのネコ」-3/19木-倉敷市民会館
砂崎知子・華麗なる箏の世界-3/20祝-倉敷市民会館
N響メンバーによる「金管五重奏」-3/21土-水島公民館
加藤登紀子コンサート-3/22日-倉敷市民会館
東京バツハ・モーツァルト・アンサンブル-3/22日-倉敷公民館
N響メンバーによる「公開レッスン」-3/22日-市庁舎市民ホール他
岡田 修・津軽三味線演奏会-3/23月-倉敷市民会館
倉敷音楽祭祝祭管弦楽団コンサート-3/24火-倉敷市民会館
「日本の抒情」唄とお話-3/25水-玉島文化センター
因幡 晃コンサート-3/26木-児島文化センター
倉敷音楽祭祝祭管弦楽団 究極の室内楽シリーズV
「サタデー・イブニング・コンサート」-3/28土-倉敷市民会館
武田鉄矢コンサート-3/29日-倉敷市民会館
倉敷音楽祭祝祭管弦楽団 究極の室内楽シリーズV
「サンデー・マチネー・コンサート」-3/29日-倉敷公民館

● CEREMONY & ENTERTAINMENT

- オープニングパレード & セレモニー-3/20祝-(倉敷美観地区)特設水上ステージ
町並みコンサート-3/20祝・21土・22日・28土・29日
(倉敷美観地区)特設水上ステージ・白い館会場・緑御殿前ステージ・天満屋前ステージ
ストリートパフォーマンス-3/20祝・21土・22日・28土・29日-美観地区一帯~倉敷商店街
お琴とお茶の会-3/20祝・21土・22日・28土・29日-(倉敷美観地区)新溪園
SPLレコードメモリアルコンサート-3/27金-倉敷アイビースクエア
写真展-3/20祝~3/29日-倉敷市民会館2階ロビー







くまのまち



白壁と蔵のまち倉敷の春は、音楽祭で花開きます。私は『夢のある倉敷』を目指し、「世界にはばたく文化都市」を重要な柱の一つとして市政に取り組んでいます。第六回目を迎えた倉敷音楽祭が、先人の壮大なビジョンと燃えたる愛郷心によって築かれてきた本市文化の一層の発展に役立ち、国内外に音楽、文化情報発信の源となることを念じています。

余暇時間の増大や価値観の多様化など、私達の生活様式が大きく変わってきた今、倉敷音楽祭が回を重ねることに市民参加の輪を広げ、日常の市民生活の中しっかりと根づいていくことが、新しい文化を築く土壌になるものと考えます。今年の公演は、市民手づくりのミュージカルに始まって幅広く構成で内容を充実し、新たに公開レッスンやレクチャーを組み込むなど、上記の考えを実現する初の試みです。日本人の心に響く、情緒豊かな歴史的町並みや美術、民芸、陶芸と質の高い伝統文化を誇る倉敷は、長い歴史の流れの中に培われた市民の自由を求める気風と新しい発想がこれを生み出す力であったことを思い、この音楽祭が市民一体となって盛り上がり、人々が心と心を結びあう出会いと感動の場となるよう心から期待しています。

倉敷市長
渡邊行雄



白壁の町倉敷は、3月下旬ともなれば掘割の柳も芽吹き始め、春の陽ざしに誘われ倉敷美観地区が多くの人達が賑わいます。倉敷音楽祭は、過去5回に渡りこの季節に開催してまいりましたが、市民には春を告げる文化イベントとして定着し、県内外の人達には、倉敷音楽祭祝祭管弦楽団コンサートを中心に話題となり、毎回多くの入達が観光を兼ねて倉敷の地へお越しただけのようになりました。前回一つの節目を通過し、当初の目的は達成されたものと確信いたしております。

今回の第6回を迎えます音楽祭から、また新たな目的に向かって押し進みたいと思っております。その手始めとして市民の音楽文化向上のため少しでも手助けになればと思い、19日の前夜祭では一般公募によるミュージカルの開催、また22日には金管楽器の公開レッスン、一流演奏家によるレクチャーコンサートなど数多くの新機軸で音楽祭は開催されます。どうぞ一人でも多くの人達が鑑賞し、参加くださいますよう主催者を代表しご挨拶申し上げます。

倉敷音楽祭実行委員会 会長
松枝 喬



市民に春の訪れを告げる恒例の第6回倉敷音楽祭は、ことしも3月20日から10日間にわたり「町並みとほほえみのシンフォニー」をテーマに街中を香り高い楽しい音楽ムードへと盛り上げることになりました。ご承知のように倉敷音楽祭はいまや全国的にもハイレベルでしかも文化の街にふさわしい地域イベントとして高く評価され、その人気も年々上昇の一途を辿っています。ことは、誠に同慶に堪えないところであります。

わたくしたち支援する会といたしまして、理解ある地域の関係企業をはじめ多くの支持会員の力強いご支援のもとに記念グッズの発行や開幕を奏するアルプホルンの寄贈など、ささやかながら各種の支援活動を続けて参りましたが、今年には更に実行委員会の要請に添えて、くらしきの街角を一層印象づけてくれる詩情豊かな音色のストリートオルガンを寄贈することになりました。

お陰をもちまして、音楽祭の着実な発展と共に所期の目的を果たしながら豊かた住みよい夢のある倉敷づくりに微力を尽くして参りますので、今後一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

倉敷音楽祭を支援する会 理事長
平松利吉



第6回 倉敷音楽祭に寄せて

長年にわたる歴史の流れの中で、幾多の先人たちの先見性に満ちた英知と不断の努力によって、数多くの文化遺産が築かれた私たちの郷土、倉敷。それらの文化遺産は、近代産業と一体になり、歴史的・文化的にも特徴ある街を形づくってまいりました。

21世紀を間近にひかえた現在、これらの文化遺産を正しく後世に残していくことはもちろんですが、時代の流れに即応して新しい市民文化を形成していくことは、今を生きる私たちの大切な役目です。そこで昭和62年3月、倉敷市は音楽を通して新しい文化作りに着手しました。それが、「町並みとほほえみのシンフォニー」をテーマに開催される「倉敷音楽祭」です。

昨年、この音楽祭も、ひとつの節目である第5回を迎えることができました。そして、いよいよ「第6回 倉敷音楽祭」の幕あけ。どうぞ、すばらしい音楽の数々をごゆっくりお楽しみください。



The Eleven Cats



地元の子供と大人達が繰り広げる 愉快的ネコのミュージカル

市民による市民のための音楽祭……。その原点に立ち返って、今回は新たに市民参加によるプログラムが設けられました。それが、この前夜祭でのミュージカル「11びきのネコ」です。唄あり、ダンスあり、芝居あり、3拍子揃ったミュージカルは、まさに老若男女を問わず楽しめる最高のエンターテイメント。

今回演じられるこの「11びきのネコ」は、井上ひさし氏が、舞台版として書き下ろした作品で、人間社会をちよっぴり風刺しながら野良猫社会をコミカルに描いています。明快なストーリー、おもわずお腹をかかえて笑ってしまう言葉の面白さ。劇中の青島広志による曲も印象的です。

前述にもあるように、このミュージカルは、すべて地元の人達の参加によってつくられました。かわいネコたちを演じる総勢45人のキャストは、地元小学校5年生から25歳までの人を対象に

したオーディションによって選ばれた選りすぐりのメンバー。そのほとんどが、ミュージカルは初体験です。また、舞台を裏からサポートする指導スタッフも、地元の音楽・舞台関係者で構成されています。そして音楽は、倉敷管弦楽団の有志達。生の楽団入りの公演は実は、全国で初めて。さすがに、音楽祭の前夜祭というだけあって音楽面でも、贅沢な舞台になりそうです。

オーディションから約半年間、特訓を重ねてきた真新しい45人の役者たちの初舞台。飛んだり、跳ねたり、唄ったり、かわいい11びきのネコたちの繰り広げる冒険物語をお楽しみ下さい。

野良ネコ社会を描く、 倉敷音楽祭公演

「11びきのネコ」のあらすじ

人間どものゴミ捨て場。上管の脇から登場するのは、お腹をすかして今にも倒れそうなお11びきの野良猫たち。主人公のやん太郎以下、穂健温和仏のやん次、旅廻りのやん蔵、徴兵のがれのやん四郎、軍隊嫌いのやん五、またたびのやん六、逆恨みのやん七、猫撫で声のやん八、猫舌のやん九、紙袋のやん十、猫ばばのやん十一……。自由で気儘な野良猫暮らしも悪くはないけど腹ペコだけは耐えられぬと、ある日、11びきのネコたちは、ごみごみした都会を離れ、大きな湖に住む魚を求めて旅に出ます。ようやく目的地に到着したものの、待ち構えていたのは、とてもじゃないが彼らの手には負えない巨大な魚。けれど、知恵と力をふりしぼり彼らは見事、その魚を捕まえます。大仕事をやり遂げすっきり満腹になった彼らは、理想を掲げ、この場所に新たな楽園を築こうと決意します。

(RSKラジオ公開生放送)

3月19日(木) 前夜祭

■会場/倉敷市民会館 18:15開演

11 ミュージカル ぴきめ

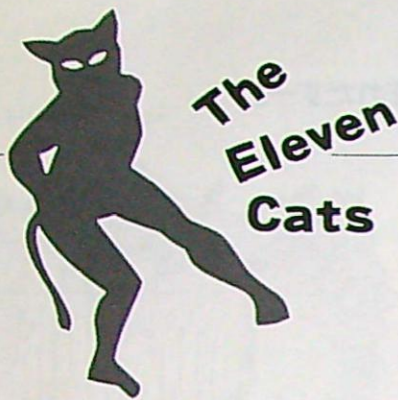


●台本 井上ひさし ●作曲 青島広志 ●演奏 倉敷管弦楽団

ネコ

普段、学校では言えないこと、
ネコになったら、言えた気がした。





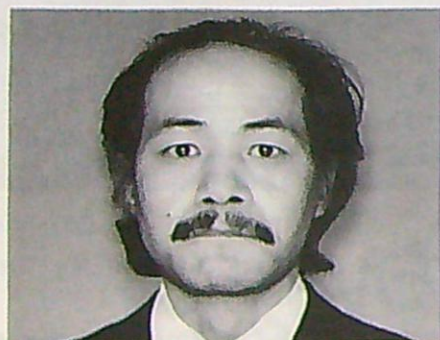
The
Eleven
Cats

(指導スタッフプロフィール)
PROFILE



鈴鹿正 総監督

山口大学教育学部音楽科卒。テノールとして、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、宮城道雄「日蓮」、ショスタコビッチ「森の歌」などにソリストとして出演。1982年、倉敷少年少女合唱団の指揮者として創作オペラ「パースーむパーティー」を企画初演。他に「手古奈」「赤い人魚とローソク」「キャッツ」「走れメロス」など7作のオペラ・ミュージカルを手がける。1989年、第13回全国高等学校総合文化祭（岡山大会）総合開会式部会の委員長として開会式の企画制作を担当。その演出は、各県の代表から高い評価を得た。現在、倉敷青陵高等学校教諭。岡山県高等学校芸術連盟国際文化交流委員長。岡山県高等学校教育研究会音楽部会理事長、同音楽協議会理事長、倉敷音楽協会会長他を務める。



山崎繁男 演出

1966年、岡山操山高等学校卒。1969年、渡仏、ビューコロソビエ座マイム学校入学。その後、ルーゴル・マルメゾン王立バレ音楽院入学。1974年、東京リサイタル「冥府の館」公演。東京マイム研究所設立。1979年帰岡。岡山県芸術祭中心公演パントマイム・ドラマ「街の灯」上演。1989年、第13回全国高等学校総合文化祭（岡山大会）総合開会式・「飛翔」の演出で好評を博す。びっくり座ユニークシアター主宰。



藤原郁夫 舞台美術

岡山大学卒。「サロンド・モア」、「グループ現」、「アーティストユニオン」倉敷アンデバンダン」等の美術活動に参加する。1977年、くらしき石山花壇ロビーの壁画を制作（12m×3m）。1982年、岡山県美術展大賞受賞。第13回全国高等学校総合文化祭（岡山大会）総合開会式・「飛翔」の舞台美術を担当。1991年、岡山県美術展審査員。洋画家、倉敷文化連盟常任理事、岡山県立倉敷南高等学校教諭。



佐藤淑子 ダンス指導

高知大学教育学部卒業。在学中より邦正美氏に師事。1983年、岡山県芸術祭中心公演、「吉備の鬼」作舞を担当。1985年、神沢和夫氏の踊り手として渡米、ニューヨークなどで8回の公演を行う。1989年、第13回全国高等学校総合文化祭（岡山大会）総合開会式・「飛翔」でダンス指導を担当。1991年、岡山県芸術祭中心公演「鬼・風のなかへ」の企画・作・演出を手がける。D.D.B創作舞踊研究所主宰。



菊池東 音楽監督

広島大学工学部卒。広島交響楽団、東京都民交響楽団のサブコンサートマスターを経て帰岡。昭和49年、仲間と共に倉敷管弦楽団を創設。以来、同楽団の常任指揮者として現在まで倉敷を中心に県内外各地で演奏会を開催。また、ヴァイオリン奏者として、ヴァイオリンリサイタルの他、室内楽やソロの演奏活動を行っている。倉敷音楽協会理事。



亀高由子 音楽指導

広島大学教育学部音楽科卒。小林寛子、比啓子、矢田部義弘氏に師事。倉敷音楽協会会員、プリマベラ会。現在、倉敷古城池高等学校常勤講師。



市川直美 音楽指導

国立音楽大学声楽科卒。東京二期会オペラスタジオ第32期修了。佐々木英代、井上敦子、菅家美保子、加納純子の諸氏に師事。岡山県新人演奏会、岡山県家協会フレッシュコンサートに出演。また、東京に於いてオペラ「笛」の侍女役、ヘル「メサイア」ソロを務める。現、金山学園非常勤講師。中国二期会準会員、山演奏協会会員。



吉川早苗 音楽指導

作陽音楽大学卒。村アンヌ、早原登、宮沢晴子の諸氏に師事。現在、プリマベラ会員、ムジークフロンティアンディン会員、全日本ピアノ指導者協会指導者会員。

桑田佳奈(11歳)倉敷市立第五福田小学校5年
♥いっしょうけんめいがんばりますので、さいごまで見てください。

山本真子(11歳)倉敷市立児島小学校5年
♥「なのだソング」の時にする、そくてんや馬飛びを見てください。

小幡剣士(11歳)倉敷市立乙島小学校5年
♠にゃん十一が、脱走して、大きな魚にのみこまれる場面が大好きです。

中田有紀(11歳)倉敷市立中島小学校5年
♥ミュージカルは、私の夢でした。一生けんめい練習したので、楽しんで見てください。

木村善明(11歳)倉敷市立富田小学校5年
♠先生に、がんばればよと、言われたことがうれしかったです。

紀村奈美(11歳)倉敷市立菅生小学校5年
♥歌の練習で、とてもよい声になりました。できるかぎりいっしょうけんめいやります。

林知代(11歳)倉敷市立菅生小学校5年
♥歌もおどろも下手だけど、ミュージカルがやりたくてがんばりました。

汐見京子(12歳)倉敷市立児島小学校6年
♥みんながしずんでいても、明るく、みんなをはげますチャン太郎が大好きです。

貝原綾子(12歳)倉敷市立天城小学校6年
♥みんなと歌ったり、おどったり、たくさんの人達と友達になれてよかったです。

和田麻衣子(12歳)倉敷市立中洲小学校6年
♥自分の力をためたくて応募しました。せいっぱい実力を出しきってがんばろうと思います。

横田幸子(12歳)倉敷市立中洲小学校6年
♥にゃん十一のあの言葉の悪さが、私と似ているので好きです。

小土井麻子(12才)倉敷市立中庄小学校6年
♥にゃん太郎というねこが、みんなを元気づけ、立ち直らせるところが一番好きです。

仁科舞子(12歳)倉敷市立万寿小学校6年
♥登場するネコがみんな個性的でとってもゆかい。このミュージカルは私達の努力そのものです。

奥田育子(12歳)倉敷市立葦高小学校6年
♥ミュージカルそのものが大好き。1つ1つの動作でお客さんをひきつけますので見て下さい。

高見春菜(12歳)倉敷市立中洲小学校6年
♥歌がすき。とくに「地上最低空前絶後のわろ口うた」がすき。

楠原恵子(12歳)倉敷市立中庄小学校6年
♥とくいなことを、練習を通して、ぐんぐんのばせてよかったです。

宇薄亜希子(12歳)倉敷市立粒江小学校6年
♥この練習をとおして、歌やダンスがうまくなりました。がんばり強くなってよかったです。

岩崎高志(13歳)倉敷市立味野中学校2年
♠だんだんおんちがあつてきたのがよかった。僕たちはいっしょうけんめいガンバッタ。

岩坂美岐(13歳)倉敷市立西中学校2年
♥とにかく度胸がつきました。全員が、半年間一生懸命練習してきたので見て下さい。

高見江利子(14歳)就実中学校2年
♥中学3年(受験生)になるまえに何かやっておきたくて…。私達のミュージカルを見て下さい。

武井七緒美(14歳)総社東中学校2年
♥友達がたくさんできて色々な事を学びました。みんなで作り上げたせいかなを見て下さい。

森田みどり(14歳)早島町立早島中学校2年
♥ホールに入ったら、終わりまで出られないようにしてあげます。

横田佳子(14歳)倉敷市立西中学校2年
♥ふだんできないことができたし、いろんな人も友達になれました。

飛んだり跳ねたり踊ったり…… 底抜けに明るいネコ達、 45人が集まった!!

宮森晶子(15歳)倉敷市立西中学校3年
♥楽しく明るい友達ができ、ミュージカルの経験ができてうれしいです。

石澤里子(15歳)多津美中学校3年
♥私のモットーは挑戦すること。技術的、精神的にいろいろと学べました。

岩知道恭子(15歳)倉敷市立東中学校3年
♥たくさんの人と友達になれました。一生懸命がんばりますので応援して下さい。

松本典子(16歳)倉敷南高校1年
♥お芝居が大好きでした。悲しい時、このミュージカルを思い出して元気になって下さい。

阿部知子(16歳)琴浦高校1年
♥合宿を通してみんなと仲良くなれました。素晴らしいお話ですので、ぜひ見に来て下さい。

武鐘博美(16歳)倉敷翠松高校1年
♥確実な発声や演技が身につく、自分に自信がもてる様になりました。

前田智子(16歳)山陽女子高校1年
♥舞台上に立ちたくて応募しました。私達といっしょにミュージカルを楽しんで下さい。

秋元美穂(15歳)倉敷中央高校1年
♥フィナーレの「ノラネコ天国ソング」が好き。人から子供まで楽しめるミュージカルです。

山本泰子(16歳)児島高校1年
♥こんなチャンスは今しかないとおティショを受けました。この日のために頑張りました。

香川麻紀(16歳)児島高校1年
♥見に来てくれたみんなが感動してくれるよう頑張りたいです。

原典子(17歳)倉敷古城池高校2年
♥I'm a cat./ 皆様、45人と共に最高の私をお魅せします。さあ…… /

岡田有里子(16歳)総社南高校2年
♥練習を通して、とても勉強になりました。小さな音を聞き、細かい動きをみてほしい。

尾崎順子(17歳)倉敷古城池高校2年
♥ネコたちといっしょに、笑ったり泣いたりしてもらえれば最高です。

佐藤君香(17歳)倉敷天城高校2年
♥今、毎日が充実しています。自分自身が積極的にになりました。

藤井亜紀子(18歳)作陽短期大学1年
♥セリフがとてもおもしろい作品です。素人の私達ですが楽しさが伝わればいいなと思いま

石井陽子(19歳)中国短期大学1年
♥登場するネコたちの、どんなことにも負けなけり明るさが好きです。楽しく一生懸命やりま

伊勢田透子(19才)山陽女子短期大学1年
♥心ゆくまで歌が歌えて、だんだん声が出るようになってきました。ぜひ最後まで見て下さい。

三宅祐子(19歳)ノートルダム清心女子大学1年
♥このミュージカルに出演できて自分は幸せ者。精一杯頑張ります。

馬屋原明子(19歳)岡山大学1年
♥台詞のかけあいがおもしろい。とにかく最後まで楽しんで欲しいとおもいます。

山本恵子(23歳)保母
♥23歳の思い出に、元気いっぱいがんばります。楽しくみてくださいね /

木村誠一(25歳)公務員
♠今までに自分がしたことのない新しいものに挑戦してみたかった。応援して下さい。





これから先も。

泣き虫のあの子も、喧嘩の強かったあいつも、

その笑顔のひとつひとつがみんな宝物。

でも、今、こうしている素晴らしい時間も、

いつかセピア色の思い出にかわる日がやってくる。

その時になって後悔しないように

自分の足で一生懸命に歩いて、一生懸命に生きていきたい。

川崎製鉄水島製鉄所もこの倉敷に生まれて三〇年、

一生懸命という言葉の重みを

何よりも大切に歩いてきました。

これから先も、ずっと未来も、

皆様と共に生きていきたいと思えます。

